

【別紙3】

評価基準表

業務名：葛城市健康管理システム標準化対応業務

審査項目		審査事項	配点
1. 業務実施体制 及び スケジュール	①業務実施方針 及び 業務実施体制	・ 本業務の趣旨・目的を十分に理解し、基本的な考え方、実施方針が具体的かつ明確に示され、適切であるか ・ 本業務を実施するにあたり、十分な体制となっているか	10
	②実施スケジュール	・ 業務の実現性が確保され、円滑な業務を行えるスケジュールとなっているか	10
2. システム構成及び 機能詳細	③機能	・ 職員が利用しやすく、操作性に優れているか ・ 検索（多岐にわたる検索機能等） ・ 表示・入力（各項目およびデータまたその表示文字数等） ・ その他（画面遷移、データ抽出、帳票印刷等） ・ データ連携は職員負担を考慮しているか （住基情報・資格情報、副本登録、国保連合会との連携、その他）	20
	④構成	・ システム全体構成図を提示し、関連システム等については、標準準拠システムとの連携方法が「【別紙1】5.（1）①前提条件」の資料に適合することを説明しているか ・ ハードウェアの構成は、性能、信頼性、拡張性、業務継続性を十分に確保できているか	15
3. データ移行	⑤データ移行	・ ガバメントクラウド構成案を提示し、円滑にガバメントクラウド環境を構築できることを説明しているか ・ 現行システムからのデータ移行作業は、職員負担を考慮し、安全かつ効率的であるか	10
4. 研修及び マニュアル作成	⑥研修・マニュアル	・ システム導入後の研修体制は十分であるか ・ システム運用及び操作マニュアルの内容及び提供方法は十分であるか	10
5. 運用・保守関連	⑦運用・保守	・ システム稼働後、十分な運用・保守体制であるか ・ バージョンアップや法改正等に伴う改修についても十分なサポートを得られるか （国の制度改正による保守の範囲、新規制度対応等） ・ システム及びガバメントクラウドにかかる運用・保守は、費用対効果を十分に満たすか	20
	⑧セキュリティ	・ データ、個人情報、特定個人情報が適切に保護されているか （機密性・完全性・可用性等） ・ 個人情報へのアクセスに関して十分な管理機能を備えているか	5
6. その他	⑨その他	・ デジタル基盤改革支援補助金に必要な資料作成等十分なサポートを得られるか ・ 提案内容を明確に分かりやすく説明しているか ・ 審査委員の質問に対して、的確に回答しているか ・ その他の独自提案等、有益な提案が行われているか	20
評点算出方法 「特に良い」： 100%（創意工夫があり魅力的な提案内容である） 「良い」： 80% 「普通」： 60%（適切な提案内容である） 「やや劣る」： 40% 「劣る」： 20%（不十分な提案内容である） 評価対象外： 0 5段階評価の平均点（小数第3位切捨て）		合計	120